

# 固定資産台帳を活用した公共施設の個別分析（新潟県糸魚川市）

## 事例概要

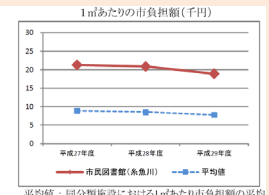
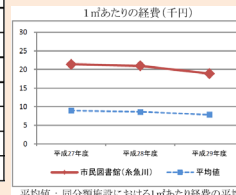
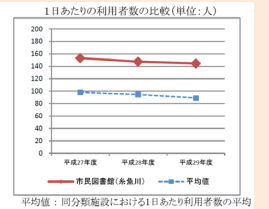
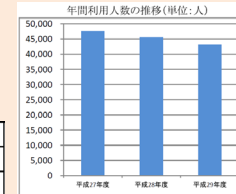
- 公共施設等総合管理計画を策定後、個別施設計画の策定に併せて、各施設の状況や今後の方針の検証ツールとして「施設カルテ」を作成。施設カルテにおいては、固定資産台帳のデータを活用して、老朽化率と施設の利用状況を用いてマトリクス分析を実施。

## 取組内容

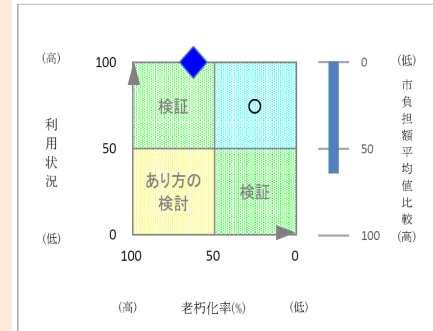
- 公共施設等総合管理計画を作成（平成28年3月）後、平成29年度から令和元年度にかけて個別施設計画を策定するのに併せて、個別施設計画の策定対象施設のうち、施設評価を行うべき施設について、関係部署と協議の上で、対象施設を決定し、平成30年度に「施設カルテ」を作成。
- 施設カルテ作成の際に、固定資産台帳のデータから、各施設の面積や構造などの施設の諸元を引用。また、減価償却累計額を用いて、老朽化率を算出し、施設の利用状況と組み合わせ、マトリクス分析を実施。
- 施設カルテの作成作業においては、施設担当課において、利用人数や経常経費等の基本情報を入力し、財政課において、マトリクス図の「利用状況」・「老朽化率」の算出をはじめ、全体調整を行った上で、作成。
- 自動的に算出された評価結果を基に、施設所管課による一次評価を行い、庁内に設置したマネジメントグループによる二次評価を実施しているところ。
- 今後の施設の統廃合・用途廃止に向けて、引き続き評価を継続し、評価内容を総合管理計画や個別施設計画の改訂の際に反映予定。

施設カルテのイメージ  
(糸魚川市施設カルテより抜粋  
(平成30年度))

所在地	一の宮1丁目2-3
全体面積(㎡)	13,387.00
市有面積(㎡)	13,363.86
借地面積(㎡)	23.14
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3
建築年(西暦)	1981
法定耐用年数(年)	50
経過年数(年)	37
差引年数	13
延床面積(㎡)の合計	1,566.01



利用状況・老朽化率(%)、市負担額平均値比較(平成29年度)



利用状況：運営日数に対する利用日数の割合

マトリクス図による分析  
(糸魚川市施設カルテより抜粋  
(平成30年度))

【左図の説明】

- ・利用状況と老朽化率により、施設の状況を示しています。  
「◆」の位置によって、施設の管理運営方法の検証や、今後のあり方を検討する予定です。

- ・隣の棒グラフは、同分類施設における1㎡あたりの市負担額の平均値を「50」とした際の比較数値であり、コストの状況を示しています。

## 効果等

- 公共施設マネジメントを行う上で、固定資産台帳のデータをはじめとする各データを用いて「施設カルテ」による分析を行うことにより、客観的な評価が可能となり、評価結果を基にした改善・見直しにつなげることができる。